

対話集会「新未来セッションNEO」の開催結果概要

1 開催内容

・脇町高校

日 時：令和元年9月10日（木）午後4時から5時30分まで

会 場：脇町高等学校 芳越会館 3階会議室

参加者：地元有識者2名，高校生24名，大学生3名

・鳴門高校

日 時：令和元年9月20日（金）午後4時から5時30分まで

会 場：鳴門高等学校 1階 視聴覚室

参加者：地元有識者2名，高校生25名，大学生3名，「未知への挑戦」推進部会1名

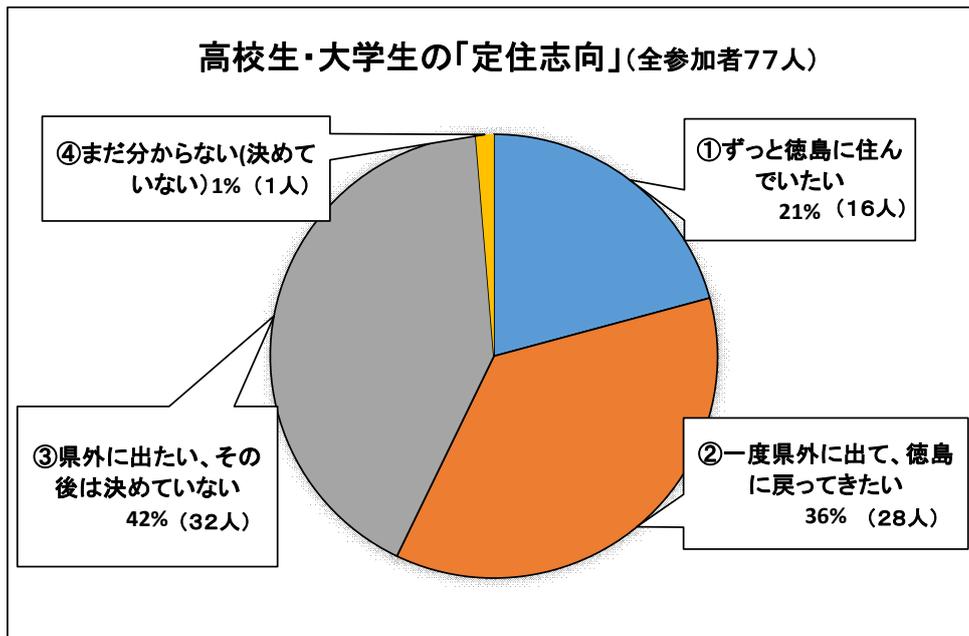
・小松島西高校

日 時：令和元年10月18日（金）午後4時から5時30分まで

会 場：小松島西高等学校 福祉棟 2階福祉実習室

参加者：地元有識者1名，高校生20名，大学生2名，「未知への挑戦」推進部会3名

2 主な意見

(1) 高校生等の定住志向**(2) 「徳島に住みたい・住みたくない」理由****①「ずっと徳島に住んでいたい」理由**

- ・安全で自然がよく暮らしやすい。
- ・年齢を重ねると、やっぱり住み慣れた所で暮らしたい。
- ・徳島は落ち着くので、徳島で仕事がしたい。
- ・県外に出て視野を広げたいと思うが、子育ては徳島でしたい。
- ・徳島に住み地域活性化に取り組みたい。

②「一度県外に出て、徳島に戻ってきたい」理由

- ・県内に行きたい大学がない。
- ・1度は県外に出て色々なものを見たいが、やっぱりふるさとが好きだから帰ってきたいと思う。

- ・徳島への移住者を増やしたいなら、若者は一度県外に出るよう促すべきではないか。他の県のことを知れば、徳島の良い所も悪い所も分かると思うし、一度外に出た人が増えた方が地方創生に繋がるのではないか。

③「県外に出たい、その後は決めていない」理由

- ・徳島ではできることが少ない。
- ・働く場が少ないから、県外に出たい。県内には大きな企業が数えるほどしかない。
- ・都会でもっと多くの人達に会って刺激を受けたい。

④「まだ分からない（決めていない）」理由

- ・違う環境で一度生活してみたいと思う。その後は自分の就活次第で進路が変わるかもしれないので、まだ先のことは決めていない。

(3) -1 徳島の持つ「ひとを惹きつけられる」もの

(阿波おどり等の観光資源など)

- ・阿波踊りをもっと推すべき。夏しかない特別感を感じてほしい。
- ・鳴門の渦潮や眉山、祖谷のかずら橋、マチアソビ、小松島のウェルカムマルシェ、藍染め、すだち
- ・新鮮な食べ物が身近に入手できる。
- ・米津玄師の出身地

(地域性)

- ・東京に比べて出会いは少ないが、少ないからこそきずなが深い。
- ・人と人の距離が近い。イベントでの一体感がある。50, 60代が元気。

(3) -2 徳島が「ひとを惹きつけられる」ための提案

(魅力を活かしたイベント等)

- ・徳島は自然が豊かなのでもっとイベント等に活用すべき(まだ活かされていらないと思う)
- ・地域の方々が主体的に町おこしをしていく。地域イベントをPRしていく。
- ・渦潮や祖谷などの魅力的な観光地があるのに、交通の便が不便

(情報発信力)

- ・PRしたいものを伝える力、発信力を強める(新しいものが広まっていない)
- ・特産物のPRをもっとする。同じものでも他県に負けない魅力を伝える。

(4) 若者が求める”徳島の情報”発信(コンテンツ、情報発信ツール)

- ※ 自分が「進学・就職で県外に出た場面」を想定し、
その際に「徳島から発信してほしい情報」、「使ってほしい情報発信ツール」

(情報発信ツール)

- ・インスタグラム、ツイッター、Youtube、Tiktok、テレビCM

(情報コンテンツ)

- ・YouTube等で地元がどうなっているか(店舗、施設、イベント等)、「徳島のいま」の情報をあげる。
- ・地域のお祭りなどの身近なイベント情報
- ・徳島にできた新しいもの、”徳島初のもの”の情報
- ・YouTubeで「阿波踊りのさじき」や「踊り子側の視点」での動画配信
- ・就職情報

以 上